



高P連だより

号外
2025

◆事務局◆
名古屋市東区新栄一丁目49番10号
愛知県教育会館6階
TEL: (052) 261-5886
FAX: (052) 241-7048
【印刷】
手島印刷株式会社
TEL: (052) 522-1635

新入生の保護者の皆様へ

愛知県公立高等学校PTA連合会

副会長 中村悦子



この度は、お子様の御入学、誠にありがとうございます。

これまで惜しまない愛情をもって育ててくれたご家族の皆様、心からお喜び申し上げます。

これからの三年間、先生方の教えや保護者の皆様の見守りの中で、子どもたちは新しい友人をつくり、勉強に部活動に励む日々を送る中で、幅の広く、質の深いものを学びとろうと取り組み、多くの課題に直面するとともに、失敗や

保護者の皆様へ

愛知県教育委員会

教育長職務代理人 度会 秀子



この度は、お子様の高等学校への御入学、誠にありがとうございます。

います。新たな一歩を踏み出すお子様と御家族の皆様にとって、喜びと期待が溢れる春を迎えられたことと思います。

現在、社会は急速に変化しており、子供たちには予測できない未来に対応するための力が求められています。特に、情報通信技術の進展や社会の加速度的な変化により、今後はますます柔軟で創造的な思考をもち、主体的に社会に関わっていくことが必要です。これ

また一人の人間として生き方や価値観を伝えていける最後の時期です。しかし、この時期、子どもは知識が増え、感性も磨かれ、難しい年ごろとなり、いかに普段から普通の会話ができていないかを実感させられることもあります。それでも、子どもは向き合い、子どもの声を真剣に聞き受けとめてあげてください。言葉は見えませんが、しかし無限の力をもっています。

また、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり、自分の考えを形

成したりするために必要な資質・能力を育むICTを活用した教育の充実を図ります。

さらに、学校の枠を越えて地域や社会とのつながりを深める「ラーニング」や「学校ホリデー」も家族と共に地域の自然や文化に触れることができる貴重な機会として体験や探究学習に取り組んでいただきたいと思います。

社会との接点ももちながら学び、実際に社会問題に取り組む姿勢を身につけることができます。

今後も、お子様が新しい時代を生き抜く力を育むために、愛知県教育委員会としては引き続き多角的な支援を行ってまいります。保護者の皆様と手を携え、お子様の成長を見守り、共に支え合ってください。と考えておりますので、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

県教育委員会は、お子さまが新しい環境に適応し、有意義な学校生活を送ることができるよう、保護者の皆さまと連携して学校教育の充実に努めてまいります。

新しい時代を生きる子どもたちは、高い志や意欲をもち、他者と協働しながら課題を解決し、未来を切り拓く力を身に付ける必要があります。各学校では、こうした力を育てるために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、探究的な学習の質の向上に努めております。県教育委員会も、国際理解教育や、科学技術教育の推進に重点を置いた事業などを実施し、これからの持続可能な社会の創り手を育成する学校の取組を支援してまいります。

子どもたちはさまざまな人との関わりの中で、他者を含め、思いやる心を育んでいきます。しかし、時には、人間関係で悩むこともあります。県教育委員会では、道徳教育や人権教育を推進するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置、SNS相談窓口の設置など、教育相談体制の充実にも努め、お子さまが安心して学ぶことができる環境を整えてまいります。

急速な情報化社会の進展に対応するため、県教育委員会では、ICT機器を活用した授業等を行うことにより、情報活用能力を培う取組を進めてまいります。また、スマートフォンなどのカメラを使った犯罪やSNSによるトラブルなどに巻き込まれないよう情報モラルを身に付けさせ、発生時には速やかに対応するた

めの事業を実施しております。ご家庭においても、お子さまがスマートフォン等の情報通信機器を適切に活用できるように、ご協力ください。

子どもたちが、キャリアビジョンを描き、自己実現を図ることができるようになるため、各学校では、教育活動全体を通じて系統的かつ計画的なキャリア教育の推進に努めてまいります。県教育委員会では、望ましい勤労観・職業観を養い、社会的・職業的自立に必要な能力・態度を育てるための事業を実施してまいります。

また、子どもたちは18歳で成年を迎えます。各学校では主権者教育に力を入れ、主体的に社会の形成に参画する意識を涵養してまいります。

全てのお子さまが笑顔で高校生活を送り、心身ともに健康な若者として成長されることを願っております。

令和6年度に実施された県内各地区の活動状況は下記のとおりです。毎年各地区においては、多くの会員の参加を得て、講演会、研究発表、シンポジウム等の内容で地区内の会員の親睦を図るとともに、各単位PTAの活動状況を見直し、会員相互の意思疎通の場として盛大に開催されております。(過去、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、規模の縮小や中止という地区も多くなりました。)

保護者の皆様へ

愛知県教育委員会 高等学校教育課

令和6年度 地区研修会 実施概要

令和6年度に実施された県内各地区の活動状況は下記のとおりです。毎年各地区においては、多くの会員の参加を得て、講演会、研究発表、シンポジウム等の内容で地区内の会員の親睦を図るとともに、各単位PTAの活動状況を見直し、会員相互の意思疎通の場として盛大に開催されております。(過去、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、規模の縮小や中止という地区も多くなりました。)

地区名	担当校	年月日	会場	参加人員	概要
名瀬	名北 旭丘	R 6. 12. 13(金)	ホテルルブラ王山	56名	研究発表：旭丘高校 講演 「日常生活に役立つ生成AI、上手に使えば相棒/相談相手に」 講師：利光コンサルティング代表 利光 哲哉 氏
	名南 鳴海	R 7. 1. 22(水)	ホテルルブラ王山	110名	講演 「SNS社会から見る子ども達の間人間関係」 講師：(株) エスケイケイヒューマンリソースアドバイザー 杉野 純一 氏 活動紹介：昭和高校PTA、中川青和高校PTA
	尾東 瀬戸工科	R 7. 1. 31(金)	尾張旭市文化会館	150名	講演 「イマドキ世代への効果的なほめ方・叱り方」 講師：(株) エスケイケイヒューマンリソースアドバイザー 藤本 丞 氏 活動発表：豊明高校PTA、春日井工科高校PTA
尾張	岩倉総合	R 6. 5. 14(火)	江南市民文化会館	230名	記念講演 「ボクの『自由研究』に科学が追い付いた!？」 ～「睡眠と記憶の脳科学」に基づく「学習と生活のルーティン」が 学力と自己肯定感を育てる～ 講師：岐阜大学名誉教授 近藤 真庸 氏
知多	半田工科	R 6. 10. 25(火)	東海市芸術劇場	253名	講演 「命の授業」～ドリー夢メーカーと今を生きる～ 講師：腰塚 勇人 氏 (講演家)
西三河	碧南	R 6. 11. 15(金)	碧南市文化会館	161名	講演 「未来を担う子どもたちに地域ができること」 講師：坂本 直敏 氏 (WAGAMACHI代表)
東三河	豊丘	R 6. 5. 20(月)	ホテル アークリッシュ豊橋	75名	総会 講演会 「～子どもたちの自立を願うとき～ すべての大人に知ってほしいこと」 講師：パーソナルラボ専務理事・東三河支所長 金田 文子 氏
		R 6. 11. 5(火)	ライフポートとよはし	183名	研究集会 講演 「アンガーマネジメントとココロのトレーニング」 講師：豊橋創造大学 准教授 瀧崎 優佳 氏

平成27年度 愛知県立津島東高等学校卒業
伊藤隼人さん

愛知の若者

令和3年度 愛知県立千種高等学校卒業
栗田文介さん

大学卒業後は1年間地元中学校で非常勤講師を務めました。その後、JIC

メッセージ
大学卒業後は1年間地元中学校で非常勤講師を務めました。その後、JIC

プロフィール
愛西市出身。高校では陸上部に所属。津島東高校陸上部のブランドカラーである紺とピンクのジャージ、高校の枠を超えた「尾張Tシャツ」等を作成した。日本体育大学に入学後、宮城県石巻市で復興庁「復興・創生インターンシップ事業」の活動に参加する。他にも学級崩壊の立て直しや不登校の生徒へのサポートにも取り組んだ。現在は島根県隠岐島で離島教育に携わっている。

ため部員数も多くは、多くの選手が、またそのほか未経験者でいた。だからこそ基礎練習に時間を多くあてることができると思っています。大学ではハイレベルなラグビーに挑戦してみたいという気持ちから早稲田大学に進学しました。

しかし入部までの道のりは簡単ではありませんでした。早稲田大学ラグビー部には新人練と呼ばれる入部試験があります。周りは全国大会出場の見込みがほとんどで、諦めようかと思いましたが、自分を応援してくれた家族、恩師、仲間が心の支えになり、必死に食らいつき入部することになりました。

海外協力隊でルワンダに2年間派遣され、主として体育を教えていました。活動地域はルワンダの中でもかなり不便でした。2日に1回、500m離れた場所に湧水を汲みに行ったり、電気が不安定で2日間電気が使えなかったりして、生活は大変でした。

私の視点を広げてくれました。物が溢れていないからこそ助け合い、家事や農業を共に行う。友や同僚、近所の人たちも家族同様であり、手を差し伸べることに躊躇なく、見返りも求めない。そういったルワンダの人々に何度も助けられて、最後まで諦め

ることなく活動ができたことは、私の自信に繋がっています。今後はこれまでの経験を関わる人たちに伝えながら、自分が生きる選択も広げられたいと思います。日々の当たり前は、当たり前にしていく人があるという意識を持って、国や人種、性や年齢に関わらず互いに手と手を取り合える世界を、まずは目の前から作っていきましょう。

多くの人の支えがあったからだと思います。これからもそういった方々に結果で恩返しをするともに、活躍している姿を見せ目標とされる選手になりたいと思います。



プロフィール
名古屋出身。2021年高校在学中に国民スポーツ大会愛知県代表に選出されるが、新型コロナウイルス感染症の拡大のため大会は中止に。2022年4月に早稲田大学スポーツ科学部に入学し、同大学ラグビー蹴球部に所属。2023年にはU20日本代表に選出される。

メッセージ
現在は早稲田大学ラグビー蹴球部に所属し、大学選手権優勝を目標に日々練習に励んでいます。そんな私の高校時代も部活動に捧げた3年間でした。全国大会出場常連校ではない

ため部員数も多くは、多くの選手が、またそのほか未経験者でいた。だからこそ基礎練習に時間を多くあてることができると思っています。大学ではハイレベルなラグビーに挑戦してみたいという気持ちから早稲田大学に進学しました。

しかし入部までの道のりは簡単ではありませんでした。早稲田大学ラグビー部には新人練と呼ばれる入部試験があります。周りは全国大会出場の見込みがほとんどで、諦めようかと思いましたが、自分を応援してくれた家族、恩師、仲間が心の支えになり、必死に食らいつき入部することになりました。



令和7年度の主要行事予定
●愛知県高P連総会及びPTA指導者研修会(研修会は県教委と共催)
●東海地区高P連大会(静岡大会)
●全国高P連第74回大会(三重大会)
●地区別研修会
●県内5地区(名瀬・尾張・知多・西三・東三)ごとに開催します。

年会費表

特別支援学校	高等学校			
	幼・小・中学部	高等部・専攻科	新設の附属中学校	定時・通信制
50	100	100	200	200

- (1) PTA活動の研究・調査及び連絡調整
- (2) 会員の研修
- (3) 教育環境の整備促進
- (4) 児童生徒の安全・健康と福祉の増進
- (5) 広報紙「高P連だより」の発行
- (6) 地区研修会の実施

愛知県公立高等学校PTA連合会
愛知県の公立高等学校及び特別支援学校(名古屋立除く)合わせて28校のPTA会員が加入する組織です。会員数は約11万6千人です。

事務局だより
各学校のPTAに加入する保護者の皆様には、愛知県公立高等学校PTA連合会(愛知県高P連)に加入していただいております。組織と活動の概要を紹介します。

18歳から「大人」! 真に自立した消費者になろう!
18歳になると、保護者の同意がなくても自分の意思で契約ができるようになります。一方で「未成年者取消権」が適用されなくなるため、新たに成人となる18歳の消費者トラブルの増加が懸念されています。愛知県では、若者の消費者トラブルを防止するため、注意喚起を行っている。消費者トラブルに遭わないために、ご家庭でも、「契約」や「消費者トラブル」について話題にいただき、困ったときに相談できる環境づくりを心掛けましょう。

愛知県高P連見舞金支給制度
見舞金の支給対象
児童生徒の学校管理下(香料は学校管理下外でも支給)における災害
保護者及び児童生徒のPTA活動中における災害
支給要件
児童生徒が日本スポーツ振興センターに、保護者が愛知県高P連に加入していること
高校在学中及び高P連に加入している間に発生した災害であること
支給対象外
故意、第三者からの加害事故の場合などは支給しません
申請手続き
学校が、日本スポーツ振興センターの支払い決定を受けて申請手続きを行います
児童生徒の学校管理下における災害に対する見舞金の額
死亡見舞金(登下校中は50万円) 50万円
障害見舞金 日本スポーツ振興センター障害見舞金の20%の金額
歯牙欠損見舞金 日本スポーツ振興センター歯牙欠損見舞金の20%の金額
治療見舞金 日本スポーツ振興センターへ申請した医療費総額(給付金請求額合計)が月額7万5千円以上の場合、その8%の金額(千円未満切捨て)

全国高P連賠償責任補償制度
愛知県高P連が主催する賠償責任保険です。
愛知県高P連に加盟する学校の児童生徒の約83%に当たる9万6千人余りが加入しています。
補償の対象
日本国内における高校生の生活全般に起因する賠償責任、PTA活動遂行に起因する賠償責任を24時間補償します。
掛金と加入手続き
年間1人当たり400円。各学校のPTA単位で団体加入します。

愛知県高P連見舞金支給制度
(注)ただし、医療費総額が26万7千円以上の場合には、高額療養費制度に関する計算方法により異なります。
●香料 5万円
●供花料(日本スポーツ振興センターから供花料の支払があった場合) 5万円
●PTA活動中における保護者・児童生徒の災害に対する見舞金 300万円
●死亡見舞金 50万円
●治療見舞金 入院8日~30日 10万円
入院31日以上 20万円
●掛金は不要です。
●補償期間は高校入学時から3年間(附属中学校・定時制課程はその過程相当分)です。
●加入者数 毎年1万人を超える新入生が加入しています。
●団体割引 団体保険であるため、個人で契約するよりも保険料が30%割引となります。
●育英費用保障充実プラン 扶養者が万一の事故に遭った場合、育英費用に最高1千万円を上乗せします。(一定条件あり)
●加入手続き 3月下旬の合格者出校日に、各学校において募集書類を配付していただいております。申込書を期限までに郵送すれば、入学式の翌日から補償されます。
●事故の報告 フリーダイヤルなどで報告してください。

愛知県高P連見舞金支給制度
●「自転車総合保険」と「子ども総合保険」を合わせ、生徒の傷害と賠償責任について24時間補償します。
●補償期間は高校入学時から3年間(附属中学校・定時制課程はその過程相当分)です。
●加入者数 毎年1万人を超える新入生が加入しています。
●団体割引 団体保険であるため、個人で契約するよりも保険料が30%割引となります。
●育英費用保障充実プラン 扶養者が万一の事故に遭った場合、育英費用に最高1千万円を上乗せします。(一定条件あり)
●加入手続き 3月下旬の合格者出校日に、各学校において募集書類を配付していただいております。申込書を期限までに郵送すれば、入学式の翌日から補償されます。
●事故の報告 フリーダイヤルなどで報告してください。

18歳から「大人」! 真に自立した消費者になろう!
18歳になると、保護者の同意がなくても自分の意思で契約ができるようになります。一方で「未成年者取消権」が適用されなくなるため、新たに成人となる18歳の消費者トラブルの増加が懸念されています。愛知県では、若者の消費者トラブルを防止するため、注意喚起を行っている。消費者トラブルに遭わないために、ご家庭でも、「契約」や「消費者トラブル」について話題にいただき、困ったときに相談できる環境づくりを心掛けましょう。
●契約とは
契約とは、法律上の権利と義務が生じる約束のことです。
買う人(消費者)は買う意思を表し、売る人(事業者)は売る意思を表します。お互いの意思が合ったとき(合意)に、売買契約が成立します。原則として、契約は口約束でも成立しますので、説明をよく聞き、理解・納得した上で意思表示をしましょう。
●若者に多い消費者トラブル
「カウンセリングだけのつもりで美容クリニックに行ったら、高額なコースを勧められて契約してしまった」といった美容医療に関する相談が多く寄せられています。今すぐ施術が必要だと不安をあおられたり、通常価格から値引きされた金額での契約をすすめられたりしても、その場で契約・施術をしないようにしましょう。
ほかに、「インターネット通販で、1回だけのお試しのつもりで注文したら、実は定期購入だった」といった相談も寄せられています。詳しくは、「消費生活情報あいち暮らしっく」No.169をご覧ください。
●消費者トラブルの相談先は
トラブルに遭ったり、疑問に思った場合は、すぐに「消費者ホットライン188(いやや!)」にご相談ください。
【消費者ホットライン188(いやや!)】
※最寄りの消費生活相談窓口につながります。
【愛知県消費生活総合センター 052-962-0999】
●もっと詳しく学ぶには
愛知県では、「あいち暮らしWEB」で消費者トラブル事例を始め、消費生活に関する情報を発信しています。

愛知県高P連見舞金支給制度
見舞金の支給対象
児童生徒の学校管理下(香料は学校管理下外でも支給)における災害
保護者及び児童生徒のPTA活動中における災害
支給要件
児童生徒が日本スポーツ振興センターに、保護者が愛知県高P連に加入していること
高校在学中及び高P連に加入している間に発生した災害であること
支給対象外
故意、第三者からの加害事故の場合などは支給しません
申請手続き
学校が、日本スポーツ振興センターの支払い決定を受けて申請手続きを行います
児童生徒の学校管理下における災害に対する見舞金の額
死亡見舞金(登下校中は50万円) 50万円
障害見舞金 日本スポーツ振興センター障害見舞金の20%の金額
歯牙欠損見舞金 日本スポーツ振興センター歯牙欠損見舞金の20%の金額
治療見舞金 日本スポーツ振興センターへ申請した医療費総額(給付金請求額合計)が月額7万5千円以上の場合、その8%の金額(千円未満切捨て)
全国高P連賠償責任補償制度
愛知県高P連が主催する賠償責任保険です。
愛知県高P連に加盟する学校の児童生徒の約83%に当たる9万6千人余りが加入しています。
補償の対象
日本国内における高校生の生活全般に起因する賠償責任、PTA活動遂行に起因する賠償責任を24時間補償します。
掛金と加入手続き
年間1人当たり400円。各学校のPTA単位で団体加入します。
愛知県高P連見舞金支給制度
(注)ただし、医療費総額が26万7千円以上の場合には、高額療養費制度に関する計算方法により異なります。
●香料 5万円
●供花料(日本スポーツ振興センターから供花料の支払があった場合) 5万円
●PTA活動中における保護者・児童生徒の災害に対する見舞金 300万円
●死亡見舞金 50万円
●治療見舞金 入院8日~30日 10万円
入院31日以上 20万円
●掛金は不要です。
●補償期間は高校入学時から3年間(附属中学校・定時制課程はその過程相当分)です。
●加入者数 毎年1万人を超える新入生が加入しています。
●団体割引 団体保険であるため、個人で契約するよりも保険料が30%割引となります。
●育英費用保障充実プラン 扶養者が万一の事故に遭った場合、育英費用に最高1千万円を上乗せします。(一定条件あり)
●加入手続き 3月下旬の合格者出校日に、各学校において募集書類を配付していただいております。申込書を期限までに郵送すれば、入学式の翌日から補償されます。
●事故の報告 フリーダイヤルなどで報告してください。